

豊岡市記者配布資料

年月日	部課名	電話	責任者 (役職名)
2025年 11月18日(火)	観光文化部 文化・スポーツ振興課	0796-42-6111 (内線 5421)	武繩真明 (歴史博物館 館長)

(件名)

開館20周年記念

第63回企画展「但馬国分寺 国華の寺に迫る」の開催

(内容)

市立歴史博物館では、開館20周年記念 第63回企画展「但馬国分寺 国華の寺に迫る」を次のとおり開催します。

1 会期 11月28日(金)～2026年4月14日(火)※水曜日休館

2 会場 市立歴史博物館「但馬国府・国分寺館」企画展示室

3 入館料 一般500円、学生300円、小中学生250円(県内小中学生は無料)

4 展示内容 市立歴史博物館は2005年3月に但馬国分寺跡、但馬国府跡のガイダンス施設として開館し、今年で20年を迎えました。

開館20周年を記念して、これまでの調査研究により導かれた但馬国分寺の姿に迫ります。

5 関連事業

(1) 展示解説

ア 日時 12月6日(土)、2026年2月28日(土)
午前10時～、午後2時～

イ 会場 市立歴史博物館 企画展示室

ウ 内容 担当学芸員が展示内容を詳しく解説します。

(2) 現地見学会 但馬国分寺跡「南大門礎石」の謎に迫る

ア 日時 2026年3月28日(土) 午後1時30分～午後3時(予定)
イ 内容 但馬国分寺やその周辺に残る礎石やその出土地を巡り、「南大門」の謎に迫ります。

(3) 発掘調査子ども体験会

ア 日時 2026年4月4日(土) 午前10時～正午(予定)
イ 内容 但馬国分寺跡の敷地内で、土器等の発掘を体験します。

6 報道関係者向けの展示説明会

ア 日時 11月28日(金)午後2時～

イ 会場 豊岡市立歴史博物館 企画展示室

ウ 内容 担当学芸員が、展示資料を中心に但馬国分寺について解説します。

《問合せ》 観光文化部 文化・スポーツ振興課
歴史博物館(担当:仲田)
TEL: 0796-42-6111(内線5544)



但馬国分寺七重塔
復元イラスト

開館 20 周年記念 第 63 回企画展

但馬国分寺 國華の寺に迫る

2025 年 11 月 28 日 金
～ 2026 年 4 月 14 日 火

塔跡調査写真

豊岡市立歴史博物館 －但馬国府・国分寺館－



Toyooka City History Museum : Tajima Kokufu and Kokubunji Hall

〒669-5305 兵庫県豊岡市日高町袴布808 TEL : 0796-42-6111

休館日 … 水曜日 [2/11 (水・祝) 開館、2/12 (木) 休館] ・年末年始 (12/28~1/4)

開館時間 … 午前 9 時～午後 5 時 (入館は午後 4 時 30 分まで)

入館料 … 一般 500 円、学生 300 円、小中学生 250 円

* 兵庫県内の小中学生はココロンカード提示で無料 * 障がい者手帳などをお持ちの方は半額 * 20名以上の場合は団体割引あり



Toyooka
Art
Season
2025
みらい応援
対象事業
参加事業



豊岡市
TOYOOKA

開館 20 周年記念 第 63 回企画展

但馬国分寺 国華の寺に迫る

2025年11月28日 金 ~2026年4月14日 火

但馬国分寺跡の西に位置する市立歴史博物館は、2005 年 3 月に但馬国分寺跡、但馬国府跡のガイダンス施設として開館し、今年で 20 年を迎えました。開館 20 周年を記念して、これまでの調査研究により判明した但馬国分寺の姿に迫ります。



但馬国分寺中門復元イラスト



中門跡



講堂跡

関連イベント

■展示解説

担当学芸員が展示内容を詳しく解説します。
(両日ともに内容は同じ)

日 時 12月6日(土)、2月28日(土)
両日10時~、14時~

場 所 歴史博物館 企画展示室
予 約 不要

※聴講には入館料が必要です

■現地見学会

但馬国分寺跡「南大門礎石」の謎に迫る
但馬国分寺や、その周辺に残る礎石やその出土地を巡り、「南大門」の謎に迫ります。

日 時 3月28日(土) 13時30分~15時(予定)
集合場所 但馬国分寺跡(日高町国分寺651-5)※駐車場有
参加費 無料
定 員 先着20名(要予約)
予 約 12/1(月)9時~定員に達するまで、当館のホームページより申込み、アクセスできない方のみ電話受付可

■発掘調査子ども体験会

但馬国分寺跡の敷地内で、土器等の発掘を体験します。(小中学生対象です)

日 時 4月4日(土) 10時~12時(予定)
場 所 但馬国分寺跡 ※駐車場有(日高町国分寺651-5)
参加費 無料
定 員 先着10名(要予約)
予 約 12/1(月)9時~定員に達するまで、当館のホームページより申込み、アクセスできない方のみ電話受付可

同時開催ミニ企画展(無料)

豊岡市立歴史博物館 20年の歩み

豊岡市立歴史博物館 - 但馬国府・国分寺館 - は、2005 年 3 月 26 日に但馬国府・国分寺館として開館しました。その後、名称変更や展示リニューアル等を経て、2025 年の 3 月で開館 20 年を迎えました。これまでの 20 年の歩みをパネル展示で振り返ります。



絵で見る常設展



体验教室

土御門陰陽道 但馬国触頭役 安谷掃部家の歴史

「とよおか市民学芸員の会」の皆さんによる、竹野町芦谷の「安谷家文書」の資料整理について、その成果を発表するミニ企画展示を行います。芦谷の庄屋であり、陰陽道の触頭役でもあった安谷家の貴重な資料を展示します。



許状(宝永五年)



安谷家文書の整理作業風景

豊岡市立歴史博物館

Tooyooka City History Museum : Tajima Kokuhu and Kokubunji Hall

但馬国府・国分寺館



〒669-5305

兵庫県豊岡市日高町布808
TEL: 0796-42-6111
FAX: 0796-42-6112



ホームページ



Facebook

<http://www3.city.toyooka.lg.jp/kokubunjikan/>



交通案内

- 鉄道の場合
JR山陰本線「江原」駅下車、西へ徒歩15分
- お車の場合
北近畿豊岡道「日高神鍋高原」インターハー(右)へ約500m